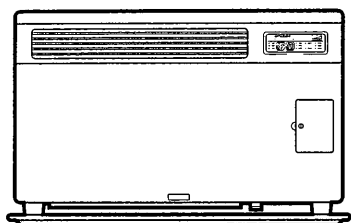
MITSUBISHI

三菱クリーンヒーター®
〈密閉式石油ストーブ〉

形名
VKB-991L （集中管理システム対応品）

取扱説明書

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、保管のうえご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、お役立てください。

●保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りになり説明書と共に保存してください。

お客さまご自身では据付工事をしないでください。（安全や機能の確保ができません）

次のようなマークで
必要な情報を示しています。

［お願い］ 正しく使っていただくための情報です。

より便利にご使用いただくための情報です。

参照ページを示します。

もくじ

ページ

ご使用のまえに / 使いかた / お手入れ / こんなとき

0302872HC0904

安全のために必ず守ること

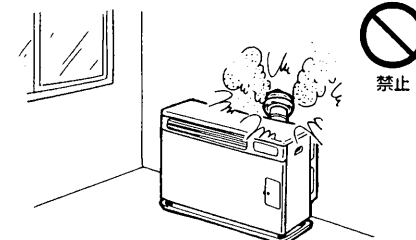
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、つぎの表示で区分して説明しています。

表示	意味
⚠危険	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつくもの
⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

ガソリン厳禁		接触禁止	
禁止		指示に従い必ず行う	
分解禁止		電源プラグを抜く	

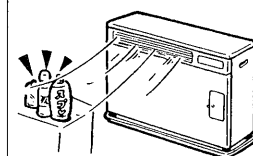
⚠危険

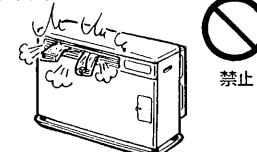
屋内給排気厳禁
お客さまご自身では据付工事をしない

（異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります）

⚠警告

ガソリン厳禁
ガソリンなど揮発性の高い油は使わない。

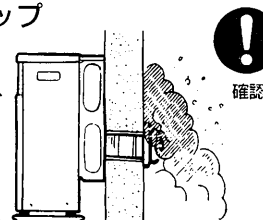
ガソリン厳禁
（火災の原因になります）

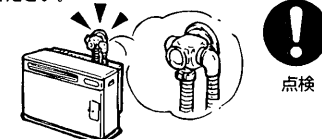
スプレー缶接近厳禁

接近厳禁
（爆発の原因になります）

温風吹出口をふさがない
衣類・紙などで温風吹出口、空気取入口をふさがない。

（火災の原因になります）

給排気筒トップ閉そく危険
積雪の多いときは、給排気筒トップが雪でふさがれていないか確認し、ふさがれているときは除雪をしてください。

確認

（排気ガスが室内にもれ、一酸化炭素中毒の原因になります）

はずれ危険
給排気筒（管・ホース）が正しく接続されているか点検してください。

点検

（はずれていると運転中に排気ガスが室内にもれ、一酸化炭素中毒の原因になります）

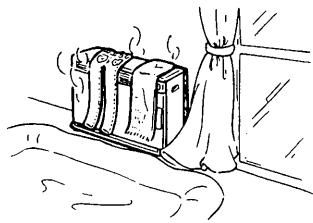
●図記号の意味は、次のとおりです。

	ガソリン厳禁		接触禁止
	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く

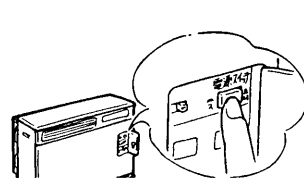
安全のために必ず守ること

⚠注意

カーテン・可燃物近接禁止

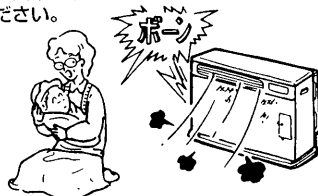
禁止

（過熱により火災の原因になります）

給油時消火

消火

（火災の原因になります）

異常時使用禁止

万一異常を感じたときは、使用しないでください。

禁止

（異常燃焼のおそれがあります）

温風に直接あたらない

温風を長時間、直接身体にあてない。お子さまや身体の不自由な方が使用になるときは、まわりのひとが注意してください。

禁止

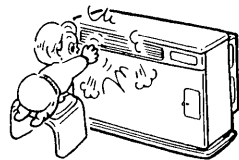
（低温やけど・脱水症状の原因になります）

高温部接触禁止

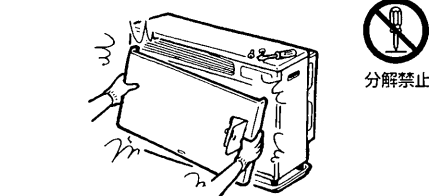
温風吹出口や給排気筒トップは燃焼中・停止直後は高温になっています。

接触禁止

（やけどをします）

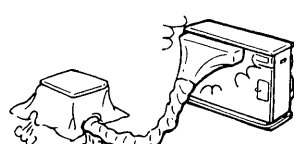
接触禁止

（やけどをします）

分解修理の禁止

分解禁止

（感電事故の原因になります、不完全な修理は危険です）

改造使用の禁止

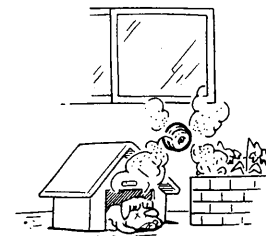
温風をダクトなどで、こたつへ引き込むなどの改造はしないでください。

改造禁止

（火災や排気ガスが室内にもれる原因になります）

⚠注意

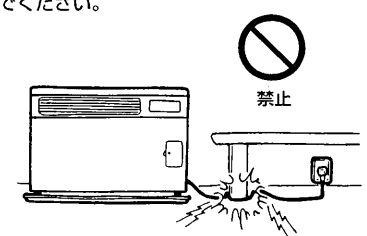
排気ガスに注意

愛がん動物や植木などに排気ガスをあてない。

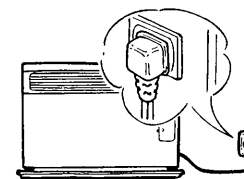
禁止

（動物が死んだり、植木が枯れる原因になります）

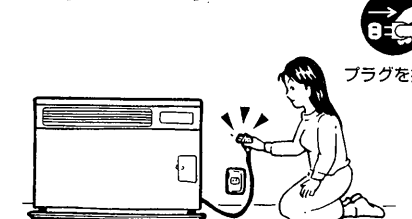
電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしないでください。また、コードを持って引き抜かないでください。

禁止

（火災や感電の原因になります）

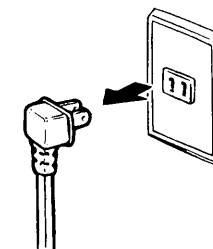
電源プラグは確実に差し込む

確認

（火災の原因になります）

長期間使用しないときは電源プラグを抜く

プラグを抜く

（火災や予想しない事故の原因になります）

電源プラグのお手入れをする

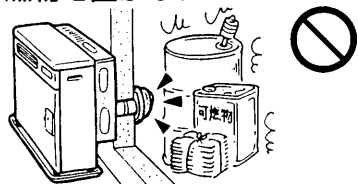
ときどき電源プラグを抜き、ほこり（および金属物）を除去してください。

ほこりを取る

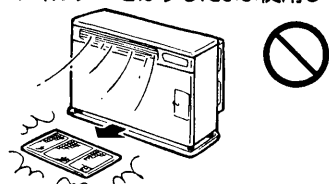
（火災の原因になります）

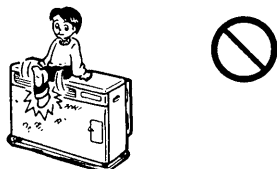
安全のためのお願い

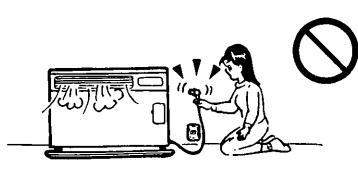
●図記号の意味は、次のとおりです。

記号	意味	記号	意味
(ガソリン厳禁)	ガソリン厳禁	(接触禁止)	接触禁止
(禁止)	禁止	(指示)	指示に従い必ず行う
(分解禁止)	分解禁止	(プラグ)	電源プラグを抜く

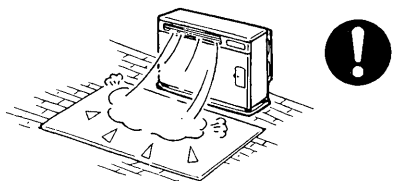
製品の周辺や給排気筒トップ周辺に可燃物を置かない

(過熱により火災の原因になります)

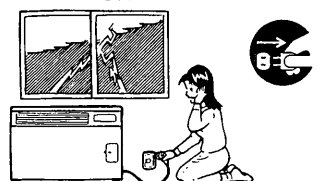
使用中にエアーフィルターをはずさない エアーフィルターをはずしたまま使用しない

(ほこりが機器内部に入り、故障の原因になります)

腰をかけたり、物をのせたり、強いショックをあたえない

(変形・故障・給排気部品のはずれる原因になります)

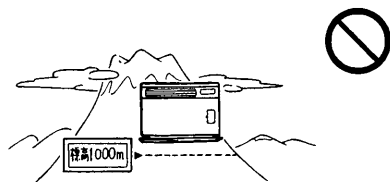
燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源（ブレーカー）を切らない

(余熱により故障する原因になります)

熱に弱い床面は保護する

熱に強いマット類を敷いてください。

(床面が変色したりそりかえる)

雷のとき 電源プラグを抜いてください

(故障するおそれがあります)

標高 1000m 以上の高地では使用しない

（標高 1000～1500m の高地で使用する場合はお買上げの販売店へご相談ください。）

(不完全燃焼の原因になります)

ご使用のまえに

安全のためのお願い 安全のために必ず守ること

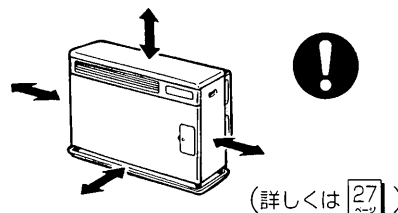
安全のためのお願い

●図記号の意味は、次のとおりです。

記号	意味	記号	意味
(ガソリン厳禁)	ガソリン厳禁	(接触禁止)	接触禁止
(禁止)	禁止	(指示)	指示に従い必ず行う
(分解禁止)	分解禁止	(プラグ)	電源プラグを抜く

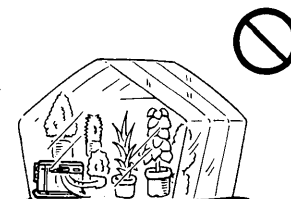
安全に使用するために

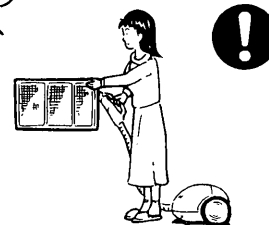
本体周辺の空間を確保する

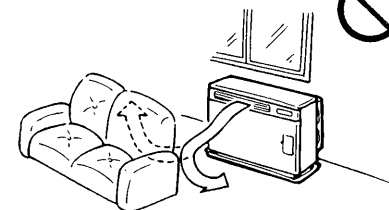
（マントルピース内据付けについても空間を確保する）

(詳しくは 27 ページ)

居室の暖房以外の用途で使用しない

次のような場所では使わない

- ●乾燥室
- ●温室
- ●飼育室
- ●化学薬品を使用する場所

効果的に使用するために

エアーフィルターのお手入れは、こまめにする

(暖まりにくいうえに燃料がむだになります)

温風の循環を妨げない

(均一に暖まりません)

各部のなまえとはたらき

外観図

各部のなまえとはたらき

操作部・表示部

使用前の準備(燃料・給油・運転開始前の準備・確認)

燃 料

ガソリン厳禁

■必ずJIS1号灯油を使う
ガソリン、変質灯油、不純灯油などは、絶対に使用しないでください。

灯油とガソリンの見分けかた
指先につけて息をふきかけます。
(火の気のない所で行ってください)

灯油	ガソリン
ぬれたままです	すぐ乾いてしまいます

■変質灯油とは
- ●ポリタンクで昨シーズンより持ち越したもの。
- ●日光のあたる場所で長期間保管したもの。
- ●温度が高い場所で長期間保管したもの。

見分けかた
水よりも色がついていたら変質灯油です。
変質のひどいものは、黄色みを帯びたり、すっぱい臭いがします。

■不純灯油とは
- ●水やごみが混入したもの。
- ●灯油以外の油(天ぷら油、機械油、ガソリン等)が混入したもの。
- ●助燃剤等が混入したもの。

■誤って変質灯油、不純灯油を使用した場合は故障します。

■油タンクの据付けの確認
油タンクの据付け・接続は販売店・工事店が火災予防条例などに基づき実施しますが、据付工事完了後お客さまご自身でもご確認ください。……………………27ページ

給油手順

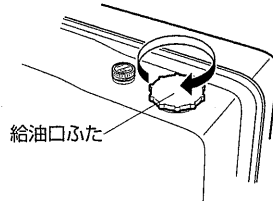
空になる前に灯油を入れてください。
(空になると配管途中に空気がたまって、油が流れません)

⚠警告 ガソリン厳禁

❶ 油タンクの給油口ふたをはずす。

❷ 給油口についている「ろ網」の上からこぼさないように灯油を入れる。

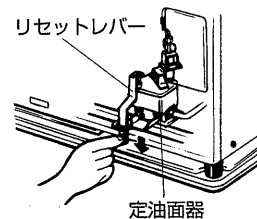
運転中も灯油切れをおこさないようこの範囲でご使用ください。
灯油切れをおこすと運転を停止して「E-01」のエラー表示が出ます。
一度空になると配管途中に空気がたまり、給油をしても灯油が流れなくなることがあります。
配管内の空気抜きをする必要があります。

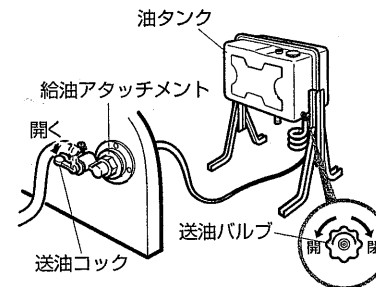
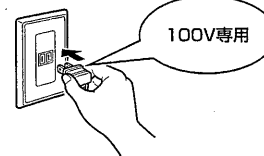
❸ 給油口ふたを確実に閉める。

[お願い]
万一、こぼれた場合はよくふきとってください。

運転開始前の準備

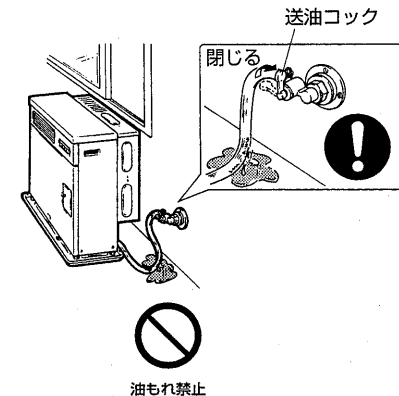
■定油面器のセット

❶ 定油面器のリセットレバーを1回下げる。

❷ リセットレバーが元の位置に戻っているか確認する。

[お願い]
シーズン初めや本体に強い振動が加わって運転停止した後、リセットレバーをもう一度下げてください。

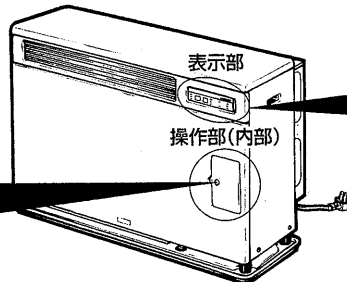
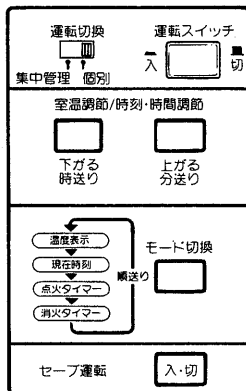
■油タンクの送油バルブと給油アタッチメントの送油コックを開く

■電源プラグをコンセントに差し込む

●専用のコンセントでご使用ください。他の電気製品と同じコンセントで使用すると、時計表示が進んだり、他の製品にノイズが入ったりする場合があります。

運転開始前の確認

■製品や配管から油漏れがないか確認する
万一、油漏れしている場合は送油コックを閉じて、必ずお買上げの販売店に修理依頼、またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

油もれ禁止

ふだんの使いかた〔個別運転〕

はじめに

操作ドアを開け、運転切換スイッチを「個別」にする。

点火のしかた

操作部　表示部

運転スイッチを押す

- 運転ランプと温度ランプ・温度表示が点灯します。
- しばらくして点火、温風がでます。

メモ

- 灯油気化用のヒーターが暖まるのに約6分かかります。

消火のしかた

操作部　表示部

運転スイッチを押す

- 運転ランプが消灯します。
- しばらくして送風が止まります。

メモ

- 外出するときは、必ず消火してください。
- 時計合わせをすると時刻を表示します。……13ページ

温度調節

操作部　表示部

□(上がる) ボタンを押す

- 押すごとに1℃ずつ温度が上がります。

□(下がる) ボタンを押す

- 押すごとに1℃ずつ温度が下がります。

メモ

- 設定温度は、8℃～30℃の範囲で調節できます。
- 温度調節は運転スイッチ「入」状態で行います。
- 1秒以上押し続けると早送りします。

- 電源が切れない限り設定温度を記憶しています。

時計の合わせかた ……運転ランプ点灯時に行う

1

操作部　表示部

モード切換ボタンを押す 現在時刻ランプを点灯させる

- 午前ランプと「12：00」が点滅します。

2

操作部　表示部

午後6時12分の例

□(時送り) ボタンを押す

- 1～12時までの午前・午後をくり返し示す。

□(分送り) ボタンを押す

- 0～59分まで順に表示する。

- 消火しても電源が切れない限り時計として使用できます。

メモ

- 1秒以上押し続けると早送りします。

こんなときは故障・異常ではありません

- 運転中または停止後に「カチッ」と言う金属音がすることがあります。これは燃焼部分の金属が膨張・収縮するときの音で異常ではありません。
- 始めて運転するときは温風吹出口から煙や臭いが出ます。燃焼器についた油やほこりの焼ける臭いです。2～3日でなくなりますので部屋の換気をしながらご使用ください。
- 新築家屋では暖房により建材から異臭を放つことがあります。臭気が無くなるまで部屋の換気をしながらご使用ください。
- 室内温度表示は0～35の範囲で表示されます。室内温度が0℃未満の場合は「L」、35℃を超える場合は「H」が表示されます。
- 室内温度表示の数字は設置条件などにより必ずしも室内温度（他の温度計の表示など）と一致しません。室内温度の目安としてください。
- 初めて運転するときの点火動作時「ブーン」としばらく音がしますが、これは送油ポンプが作動する音で異常ではありません。また、油タンクに灯油がなくなった場合も同様の音がします。
- 室内温度表示が設定温度より高い場合は運転（燃焼）しません。
- 運転中、停電があった後に再度通電すると表示部に「E-00」が表示されます。運転スイッチを押し直してください。「設定温度」、「現在時刻」、「消火タイマー」時刻、「消火タイマー」時間をセットし直してください。……12ページ～15ページ
- 温風は一度停止してもしばらくして、再度出る場合がありますが異常ではありません。

セーブ運転・タイマー運転

MITSUBISHI
FF CLEAN HEATER VKB-991L

弱 中 強
燃焼パワーモニター

□温度 □午前 □午後 設定温度/時 室内温度/分 □現在時刻 □点火タイマー □消火タイマー □運転ランプ □セーブ運転 □フィルター □対震装置 □排気検知

セーブ運転のしかた ……運転ランプ点灯時に行う

設定温度表示と室内温度表示とが同一温度になってから30分後に室内温度を1℃下げ、さらに30分後に1℃下げ、燃料を節約します。

操作部　表示部

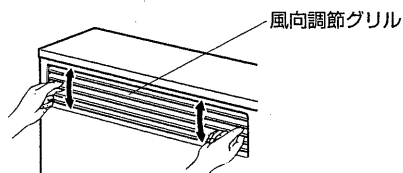
セーブ運転ボタンを押す

●セーブ運転ランプが点灯します。

● 電源が切れない限りはセーブ運転を記憶しています。
● セーブ運転の解除は再度セーブ運転ボタンを押す。

メモ
※ セーブ運転は「点火タイマー」運転中、「消火タイマー」運転中でもセットすることができます。
※ セーブ運転中、室内温度表示が変わっても設定温度表示は変わりません。
※ セーブ運転中に設定温度を変更したときは変更した設定温度でセーブ運転をします。

いろいろな使いかた

風向調節

風向きを上・下に変える

●運転する前に行う。
●風向調節グリルを上または下に動かす。

⚠注意
運転中は風向調節グリルが熱くなるので、風向きの調節はしない

点火タイマー運転のしかた ……運転ランプ点灯時に行う

1 操作部　表示部

モード切換ボタンを押す

点火タイマーランプを点灯させる
●工場出荷時は午前「5：00」を表示します。

2 操作部　表示部

室温調節/時刻・時間調節

午後８時００分の例

設定時刻に自動的に運転を開始

□ ボタンを押す（時送り）

●1～12時までの午前・午後をくり返し示す。

□ ボタンを押す（分送り）

●0～59分まで順に表示する。

メモ
● 1秒以上押し続けると早送りします。
● 点火後は温度表示に変わります。

メモ
※ 燃焼中に「点火タイマー」にセットしますと、その時点で燃焼が停止します。
※ 毎日同時刻に「消火タイマー」運転するにはモード切換ボタンを押して「点火タイマー」ランプを点灯させます。

消火タイマー運転のしかた ……現在運転しているときに行う

1 操作部　表示部

モード切換ボタンを押す

消火タイマーランプを点灯させる
●工場出荷時は１時間を示します。

2 操作部　表示部

室温調節/時刻・時間調節

２時間に変更の例

2時間後に自動的に運転を停止

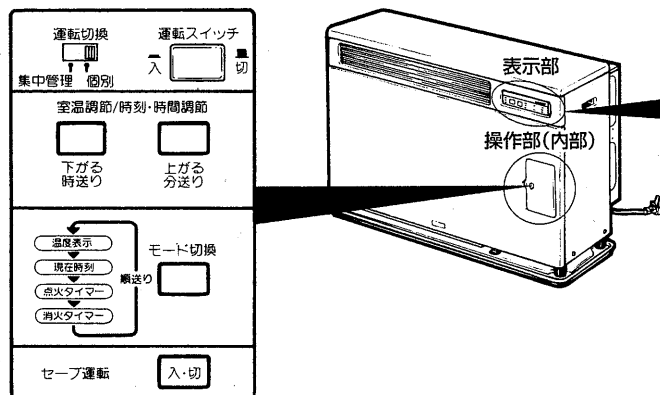
消火するまでの時間を変更する場合

□ □ ボタンを押す（下がる 上がる）

2時間にするには □（上がる） ボタンを4回押す。

メモ
● 最小15分から最大12時間まで変更できます。
● 「消火タイマー」運転中に時間を変えたときは、表示時間の近くの15分単位の時間に変わります。

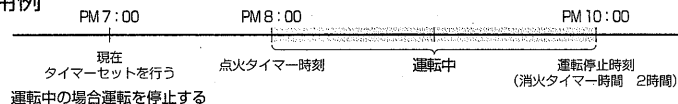
いろいろな使いかた

点火タイマーと消火タイマーを同時に使う

「点火タイマー」セット時刻に自動的に運転を開始し、「消火タイマー」セット時間が過ぎると自動的に運転を停止する。
あらかじめ「現在時刻」、「点火タイマー」時刻、「消火タイマー」時間を合わせせる。… 13ページ 15ページ

使用例

PM 7:00 PM 8:00 PM 10:00

現在 タイマーセットを行う 運転中の場合運転を停止する / 点火タイマー時刻 / 運転中 / 運転停止時刻 (消火タイマー時間 2時間)

操作部 表示部

モード切換

点火タイマーセット時刻を表示

モード切換ボタンを押す

点火タイマーランプと消火タイマーランプの両方を点灯させる

午後8時になると自動的に運転開始

消火タイマー時間を表示

消火タイマーセット時間経過後自動的に運転停止

メモ

● 「消火タイマー」で消火させた後に「点火タイマー」で点灯させることはできません

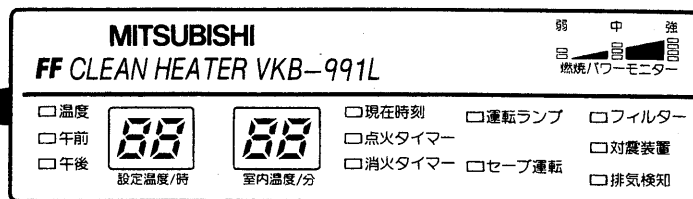
運転スイッチを押し直すと「点火タイマー」と「消火タイマー」同時使用モードになります。

いろいろな使いかた

集中管理による運転

MITSUBISHI
FF CLEAN HEATER VKB−991L

弱 中 強 燃焼パワーモニター

□温度 □午前 □午後 設定温度/時 室内温度/分 □現在時刻 □点火タイマー □消火タイマー □運転ランプ □セーブ運転 □フィルター □対震装置 □排気検知

はじめに

操作ドアを開け、運転切換スイッチを「集中管理」にする。

システム部材の集中管理システムを組合わせることによって複数台のクリンヒーターの運転・停止を一括制御することができます。

	親　　機	子　　機
組合わせるシステム部材	VCL-32R	VCL-01SK
	VCL-32MK	VCL-03DC

設定のしかた

操作部 表示部

運転スイッチ

運転スイッチを押す

●現在時刻ランプが点灯します

メモ

● モード切換ボタンはロックされます。押しても切換わりません。

親機の指示で運転開始

設定温度と室内温度を示す

集中管理システム運転についてはシステム部材の取扱説明書をご覧ください

集中管理運転時

●設定温度の変更はできます。……… 12ページ

●セーブ運転はできます。 ………… 14ページ

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

●必ず運転スイッチを「切」にして運転を停止し、製品が冷えた状態で行ってください。
●お手入れの際はけが防止のために手袋の着用をおすすめします。

■シーズンはじめ

●給気ホース・排気筒
1.背面カバー上板をはずして、給気ホース・排気筒の接続箇所がはずれていないか確認する。
2.排気筒と可燃物(壁など)との離隔距離を確認する。…………27ページ

●給排気筒トップ
屋外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検する。

●定油面器リセット
リセットレバーを下げる。…………11ページ

●時計合わせ
時計合わせのしかたにより設定する。…13ページ

■1週間に1回程度

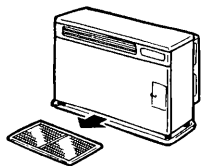
●エアーフィルターの清掃
エアーフィルターを、図のように取りはずし、掃除機などでほこりを取り除く。

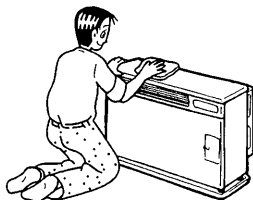
温風吹出口から風が出ていないことを確認してから行う。送風中に行うと本体内部にほこりが入ることがあります。

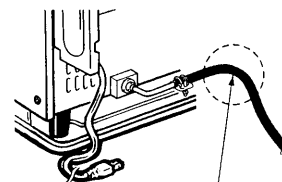
■使用のたびに

●排気ガス
排気ガスのにおいや、目がチカチカしないか点検する。排気ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒の恐れがあり非常に危険です。

●油漏れ、油のたまり、油のにじみ
ゴム製送油管や置台に油漏れ、油のたまり、油のにじみがないか点検する。

●周囲の可燃物・引火物
本体の上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物がないか点検する。

■1か月に1回以上

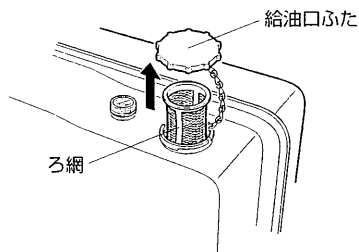
●外観の清掃
製品外観・置台・温風吹出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとる。
シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。

■1シーズンに2～3回

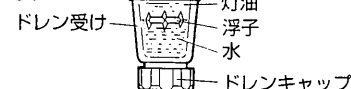
●ゴム製送油管
ひび割れがないかを確認する
ゴム製送油管は劣化することにより、ひび割れが生じ油漏れの原因になります。ひび割れがなくても3年に1度必ず新しいゴム製送油管に交換してください。
交換はお買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

●ろ網
灯油で洗う

1 給油口ふたをはずす

2 ろ網を取りはずす

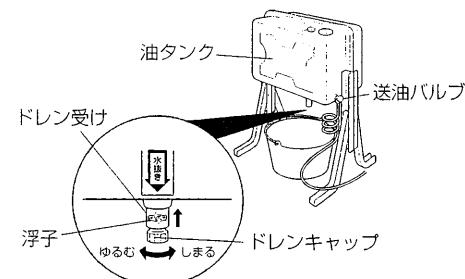
3 きれいな灯油で洗う

4 元通り、ろ網と給油口ふたを取付ける

[お願い] 水では洗わないでください。

●油タンクの水抜き
油タンク内に水が入るとドレン受け内の浮子が浮き上がって水が入ったことをお知らせします。
・浮子は灯油と水の中間の比重でできており、浮子より下側が水です。
・浮子が中ほどまで浮き上がったら水抜きをする。

1 ドレン受けの下に大きめの容器を置く

2 ドレンキャップを半回転ほどゆるめると水が出ますので2～3秒後に一度閉める
・ドレンキャップは取りはずさないでください。(取りはずすと油タンク内の灯油が大量に出てしまいます)
・浮子がドレン受けの底に沈めば水がすべて抜けています。

3 浮子がまた浮き上がる(水が完全に抜けていない)場合は、もういちど2項の操作を行う
・浮子がドレン受けの底に沈むまでこの操作を行う

4 水が抜けたらドレンキャップを元通りしっかり締め付ける
・工具などを使用すると、ドレンキャップが破損することがあります。

定期点検

定期点検を
受けましょう

使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品があります。
専門技術者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(☎03-3499-2928)で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など〕のいる店で定期点検を受けてください。
安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから必ず受けてください。

いつ
2シーズン毎
ただし、条件により1シーズン毎の点検が必要となる場合もあります。
湿度の高いところ
ほこりの多いところ(厨房・製綿工場など)
温泉地域などでご使用の場合

どこへ
お買上げになった販売店
またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へ

費用
お買上げの販売店にご相談ください。
定期点検の結果、部品交換や修理等が必要な場合は、処置内容と費用についてお客さまにご相談申しあげます。

内容

定期点検の内容	項目
据付け状態、給排気回りの点検・確認	●製品の据付け・使用状態 ●給排気筒の接続とつまり ●送油経路部の油漏れ ●給排気筒トップのつまり
安全装置および運転動作の点検・確認	●安全装置の働き ●操作部品や動く部品の働き ●運転動作の点検
環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検・交換	●給排気系部品、電気接点部品などの点検 ●点火電極、炎検知器などの点検 (劣化の状態により交換の場合もあります)
製品の清掃・整備	●本体内部 ●油タンクの水抜き ●温風吹出口

地震などの災害が発生したときの点検

☆地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。
点検内容
●給排気回りのはずれ、漏れの確認
●送油経路部の油漏れ確認
☆点検で異常が見つかったときや、点検したのち使用しているときに排気ガスのにおいがしたり、目がチカチカするときは使用を中止してお買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へ修理依頼してください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込む
	温風吹出口がしゃ閉されて、**過熱防止装置**が作動している	温風吹出口のしゃ閉物を取り除く
	異常過熱防止装置が作動している	お買上げの販売店にご相談ください
	異常着火検知装置が作動している	
フィルターランプが点滅する	エアーフィルターにほこりがつまっている	エアーフィルターを清掃する
	温風吹出口がしゃ閉されている	温風吹出口のしゃ閉物を取り除く
E-00	**停電安全装置**が作動した	運転スイッチを押し直す ……12ページ
	温風吹出口がしゃ閉されて**過熱防止装置**が作動した	温風吹出口のしゃ閉物を取り除き運転スイッチを押し直す ……12ページ
E-01 (点火安全装置・燃焼制御装置)	定油面器がセットされていない	定油面器をセットする ……11ページ
	給油アタッチメント・送油バルブ・フィルター付コック・油タンクバルブが閉まっている	閉められいてるバルブおよびコックを開く
	油タンクに油がない	給油する ……10ページ
	油タンクに水が入っている	油タンクの水抜きをする ……19ページ
	配管途中に凹凸配管がある	凹凸配管をなくす
	フィルター付コックのフィルターにゴミが詰まって油が流れない	掃除をする
	給排気筒トップの先端がふさがれている	先端のしゃ閉物を取り除き運転スイッチを押し直す
	油タンク据付け高さが規定外である	お買上げの販売店にご相談ください
E-06	電源に異常がありませんでしたか?	電源プラグをコンセントに確実に差し込み直す
E-13 (E-95)	異常燃焼している (**異常燃焼検知装置**の作動)	給排気筒トップの給気口・排気口が異物でふさがれていないか確認し、異物を取り除いてから運転スイッチを押し直す

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
対震装置ランプが点滅する	強い地震や衝撃を受けていませんか？	『地震などの災害が発生したとき』の点検項目を確認し運転スイッチを押し直す ……20ページ
	対震自動消火装置が作動した	
E-02	マイコン故障	電源プラグを抜き、お買上げの販売店に表示の内容をご連絡ください
E-03　E-04	ヒーター回路故障	
E-05	炎検知回路故障	
E-07	温風センサー故障	
E-08	ポンプ回路誤動作	
E-14	燃焼ファン回転数異常	
E-09	排気筒がはずれていませんか？ 古い排気筒で延長排気していませんか？ 排気筒の接続部にストッパーはつけられていますか？ 排気筒はずれ検知リードは正しく取付けられていますか？	お買上げの販売店にご連絡ください
現在の温度表示（L）	室温サーモ温度が0℃未満のとき	そのままご使用ください 室温が上がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください
現在の温度表示（H）	室温サーモ温度が36℃以上のとき	そのままご使用ください 室温が下がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください

こんな症状のときは

使用を中止しお買上げの販売店に修理依頼してください。

症状	予測される故障
燃焼確認窓が『すす』で汚れて炎がみえない	不完全燃焼をしている
使用中に『ボーン』という大きな音がする	部品が故障している
排気ガスのにおいがしたり、目がチカチカする	排気ガスが室内にもれている

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

	症状	原因
点火時	すぐ点火しない	予熱時間約5～6分必要です （室温や電源電圧によって異なります）
	ピシッピシッと音がする ゴツンというような音がする	燃焼器の熱伸縮音がすることがありますが異常ではありません
	運転スイッチ『入』でなかなか点火しない	室内温度が設定温度より高いと点火しません 設定温度を上げてください
燃焼時	ときどき黄色の炎が見える	弱燃焼のときなどに発生することがありますが、異常ではありません
	5分に一回程度温風が変化する	燃焼制御装置が働いているためです
消火時・その他	ピシッピシッと音がする ゴツンゴツンと音がする	燃焼器の熱伸縮音ですので異常ではありません
	時刻表示が進む	同一コンセントにノイズを発生しやすい製品が使用されている場合に生じることがあります （ノイズを発生している機器を取り除く）

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてください。その後お買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

部品交換のしかた

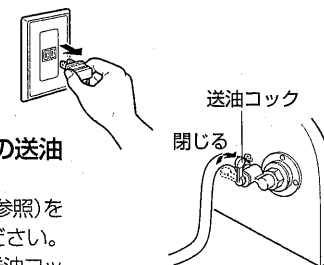
長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。
お買上げの販売店、またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にお問い合わせください。
専門技術者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など〕のいる店で修理いたします。不完全な修理は危険です。

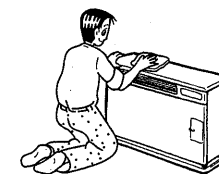
■消耗、劣化しやすい部品

●各種パッキン、排気筒接続用Oリング「呼びP34(JIS　B2401　4種D)」
●点火電極、炎検知器(フレームロッド)など
●給排気系部品
●バーナー
●電磁ポンプ
●燃焼系部品
●ゴム製送油管(3年に1度新品と交換してください)

保管(長期間使用しない場合)

■長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。
製品は据付けたままにしてください。

1 **電源プラグをコンセントから抜く。**

2 **油タンクの送油バルブおよび給油アタッチメントの送油コックを「閉」にする。**
●油タンク内に水が入っている場合は、水抜き(19ページ参照)を行い、残った灯油はそのまま油タンク内に保管してください。
●ゴム製送油管の劣化による油漏れを防止するため、必ず送油コックを閉めてください。

3 **製品外観、エアーフィルター、温風吹出口の掃除をする。**

[お願い]	●どうしても取りはずして保管するときは湿気やほこりの少ないところに保管してください。 再び据付けるときは必ずお買上げになった販売店に依頼してください。 お客さまご自身では、据付工事をしないでください。 ●製品内部の清掃は必ずお買上げの販売店に依頼してください。

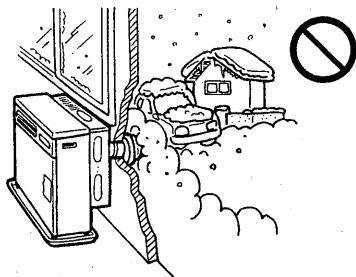
据付け

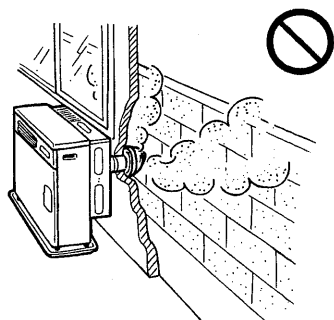
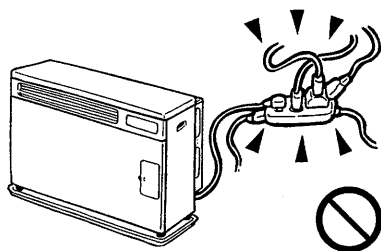
据付場所の選定

製品の据付けは販売店・工事店が火災予防条例などに基づき実施していますが据付工事完了後、販売店・工事店とともにお客さまご自身でもご確認ください。

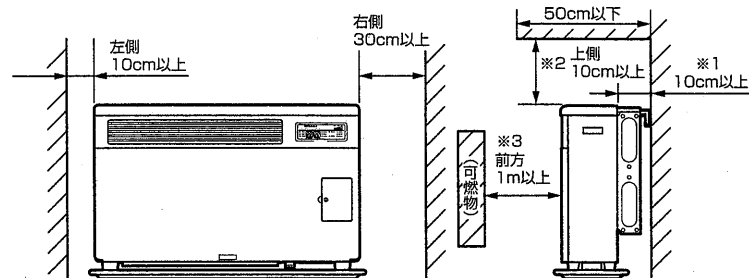
⚠警告

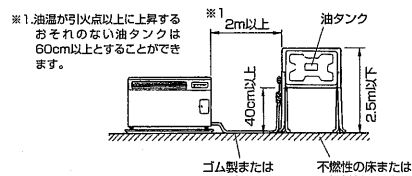
積雪の多い地方では、給排気筒トップが雪でふさがれないように注意してください。

厳寒地域では給排気筒トップにつららがつくことがありますので注意してください。

[お願い]

排気ガスがよどまないか確認してください。排気ガスを再度吸い込んで不完全燃焼を起こすことがあります。

タコ足配線で使わないでください。電源コンセント(単相100V)は専用でお使いください。

製品と周囲との距離

製品を据付ける場合は、石油燃焼機器の設置基準〔(財)日本石油燃焼機器保守協会〕で決められている下図の可燃物との距離を必ずとってください。
アフターサービス、定期点検、更に給排気回りの点検を行うためにも必要です。

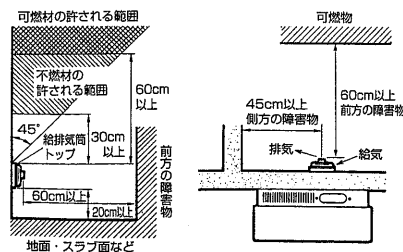
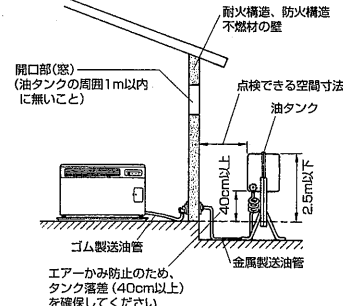
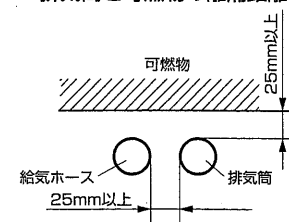
この製品は防火性能評定委員会で認定承認されたものですので防火評定条件でも据付可能です。

※1. 本体後面の空間距離は「10cm以上」必要です。本体付属の背面カバーで「10cm以上」が確保できます。背面カバーが壁面に密着していることを確認してください。
※2. 上側は火災予防上10cm以上ですが、給排気工事のため取りはずしのできない棚等の場合は30cm必要です。
※3. 前方は火災予防上1m以上ですが、温風の回り込み等による室温調節の誤作動防止のため1.5m以上離してください。

油タンク(200ℓ未満)を屋内に据付ける場合

付属のゴム製送油管が短く製品と油タンクとの離隔距離が確保できない場合や、ゴム製送油管が短く送油バルブに接続できない場合は、当社サービス部品のゴム製送油管3m品(M45508260)をご使用ください。
油タンクはアンカーボルトで床に固定するなど、転倒防止の処置を必ず行ってください。

油タンク(200ℓ未満)を屋外に据付ける場合

耐火構造、防火構造 不燃材の壁
開口部(窓)(油タンクの周囲1m以内に無いこと)
点検できる空間寸法
油タンク
40cm以上
2.5m以下
ゴム製送油管
金属製送油管
エアーかみ防止のため、タンク落差(40cm以上)を確保してください

製品と周囲との距離
据付場所の選定

こんなとき

据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点検箇所		点検項目	チェック結果
製品		製品の回りは必要な空間がありますか。	
		床面の不安定な場所に据付けてありませんか。	
		丈夫な床面に製品が固定してありますか。	
		製品・ゴム製送油管から油漏れはありませんか。	
		ゴム製送油管を屋外で使用していませんか。(屋外は金属配管)	
		ゴム製送油管が排気部品に触れていませんか。また、送油管に急激な曲がりはありませんか。	
		標高1000m以上で使用していませんか。	
油タンク		油タンクや送油管から油漏れはありませんか。	
		油タンクの据付けは基準寸法が守られていますか。	
給排気部品		給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	
		排気筒は壁や給気ホースなどの可燃物から25mm以上離れていますか。	
		給排気筒のはずれ・ゆるみがありませんか。	
		排気ガスが屋外へ排気されるようになっていますか。	
		給排気筒トップの取付けが屋外に向って下り勾配になっていますか。	
		給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・愛がん動物・雪のふきだまり)はありませんか。	
		給排気筒トップの周囲に危険物(灯油・ガソリン・プロパンガス)はありませんか。	
		トップ本体が確実に取付けられていますか。	
		トップ本体の給気口・排気口が異物でふさがっていませんか。	
		集合煙突に給排気筒を取付けた工事はされていませんか。	
	延長工事	床下・天井裏へ給排気してありませんか。	
		壁埋込みの配管工事はしてありませんか。	
		排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。	
		給気ホース・排気筒の長さは3m以内で曲がり数3箇所以内ですか。	
		排気筒の途中に水がたまるようなへこみ部はありませんか。	
		排気筒の延長立上げ寸法は1.8m以下になっていますか。	
		古い排気筒を使用していませんか。	
		排気筒の接続部はC形ストッパーで確実に固定されていますか。	
電気配線		電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。	
		電源コードは高温部に触れていませんか。	
		電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な位置にありますか。	
		ノイズの影響を受けやすいテレビやビデオなどと同じコンセントで使用していませんか。	
排気筒はずれ検知リード		排気筒はずれ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。	
		排気筒はずれ検知リードは、給気ホースにそって固定されていますか。	

上記が守られていないと火災・不完全燃焼などをおこすおそれがありますので、販売店・工事店に正しい処置をご依頼ください。

試運転

試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。
運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

■運転準備

1. 油タンクに給油する。
2. 油タンクの送油バルブを「開」にする。
3. 給油アタッチメントの送油コックを「開」にする。
4. 定油面器のリセットレバーを下へ1回下げて、元の位置に戻ることを確認する。
5. 電源プラグをコンセント(単相100V)に確実に差し込む。

※燃焼中に油タンクや送油管・ゴム製送油管から油漏れがないか確認する。

■運転開始と停止の手順

個別運転の場合

①運転切換スイッチを「個別」にする。
②運転スイッチを押して「入」にする。
運転ランプが点灯し、数分後に温風が吹き出します。その状態で約15分間運転して、異常表示等が出ないかを確認する。
③運転スイッチを押して「切」にする。
運転ランプが消灯し、温風はしばらくして自動的に止まります。

集中管理システム運転の場合

①個別運転の①～③を行う。
(個別運転が正常に行われるか確認します)
②運転切換スイッチを「個別」から「集中」に切換え、運転スイッチを「入」にする。
③集中管理システムの親機により、正常に運転されるかを確認する。
④運転スイッチが「入」、運転切換スイッチが「集中」になっているか確認して、操作パネルを閉めカギをかける。

お知らせ

●室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには温度ランプを点灯させ [上がる] ボタンを押すと設定温度表示が「H」となり、最大燃焼量で連続運転を行います。
●連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、[下がる] ボタンを押しても解除されます。

■初期運転時の現象

●初期運転時や燃料切れの際、ボッボッと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
●温風吹出口から煙やにおいが出ることがありますが、燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためで異常ではありません。においは2～3日でなくなります。試運転は部屋の換気をしながら行ってください。
●初めて運転するときの点火動作時「ブーン」としばらく音がしますが、これは送油ポンプが作動する音で異常ではありません。

■正常運転の目安

●正常運転の目安として、21～23ページのような現象がないことを確認ください。

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は まず、お買上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は右一覧表で
●修理のお問合わせは　「修理窓口」へ
●その他のお問合わせは「ご相談窓口」へ

保証書（別添付）について

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。
（ただし、燃焼器部分については3年間です。）

補修用性能部品の保有期間は

■当社は、この三菱クリーンヒーターの補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
■補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

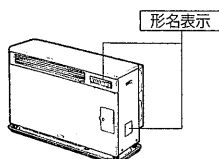
修理を依頼されるときは

故障・異常の見分けかたと処理方法（21～23ページ）にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

■保証期間がすぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代（出張料）などで構成されています。

■ご連絡いただきたい内容

1. 品名クリーンヒーター
2. 形名
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容
　できるだけ具体的に
5. 住所・名前・電話番号
　付近の目印なども

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問合わせは　　その他のお問合わせは

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道地区

地区	電話番号	所在地
札幌	(011) 890-7520	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18
旭川	(0166) 26-5580	旭川市曙1条 8-1-4
北見	(0157) 25-7045	北見市柏陽町 577-60
釧路	(0154) 24-1355	釧路市喜多町 2-25
帯広	(0155) 35-3111	帯広市西15条南 14-1-17
苫小牧	(0144) 55-1114	苫小牧市明野新町 2-1-18
小樽	(0134) 33-3380	小樽市緑 2-28-22
函館	(0138) 49-0345	函館市西桔梗町 589-57

東北地区

地区	電話番号	所在地
青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
弘前	(0172) 32-6535	弘前市大字青山 4-20-3
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
むつ	(0175) 22-3277	むつ市横迎町 2-11-7
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	水沢市卸町 2-3
釜石	(0193) 23-4611	釜石市定内町 3-10-1
仙台	(022) 238-1773	仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼	(0226) 23-8485	気仙沼市田中前 2-9-2
石巻	(0225) 95-9111	石巻市門脇字四番谷地 16-268
古川	(0229) 24-3595	古川市米袋字大窪 25-1
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
酒田	(0234) 35-8230	酒田市上安町 1-11-11
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
米沢	(0238) 37-5554	米沢市中田町 742-8
福島	(024) 534-7123	福島市御山字田中 58
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原町	(0244) 24-2842	原町市桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市内郷御台境町鶴巻 75-8

首都圏地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県

フロントセンター東京　電話 (03) 3424-1111
FAX (03) 3424-1115
東京都世田谷区池尻 3-10-3

甲信越地区

地区	電話番号	所在地
新潟	(025) 274-9165	新潟市竹尾卸新町 752-9
長岡	(0258) 23-3323	長岡市南陽 1-1118-1
上越	(0255) 24-1160	上越市春日山町 3-6-3
長野	(026) 221-3232	長野市稲葉 904
松本	(0263) 27-2461	松本市芳川野溝 531
飯田	(0265) 52-5396	飯田市上郷別府 3367-1
山梨	(055) 222-2711	甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区

愛知県・三重県

フロントセンター名古屋　電話 (052) 721-0131
FAX (052) 721-7268
名古屋市東区矢田南5-1-14

地区	電話番号	所在地
沼津	(0559) 22-7111	沼津市若葉町 20-1
静岡	(054) 284-0821	静岡市中原 913
浜松	(053) 463-8455	浜松市上西町 62-5
岐阜	(058) 275-0909	岐阜市中鶉 3-24
中津川	(0573) 65-6646	中津川市駒場字町裏 526-2
高山	(0577) 33-7410	高山市冬頭町 981-5
富山	(0766) 56-0121	射水郡小杉町青井谷 1-1-1
金沢	(076) 252-8133	金沢市小坂町西 97
福井	(0776) 22-6340	福井市問屋町 1-19

関西地区

大阪府・奈良県・和歌山県（田辺・新宮を除く）
兵庫県（阪神・淡路・姫路地区）・京都府（畿北を除く）

フロントセンター関西　電話 (06) 6454-3901
FAX (06) 6454-3900
大阪市北区大淀中 1-4-13

地区	電話番号	所在地
滋賀	(077) 552-4058	栗東市安養寺 2-4-25
畿北	(0773) 23-5960	福知山市厚中町 61
豊岡	(0796) 24-6360	豊岡市中陰 376
田辺	(0739) 23-1109	田辺市稲成町字西沖代79-7
新宮	(0735) 22-2495	新宮市池田 3-1-31

中国・四国地区

広島県・山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

中・四国CSセンター　電話 (082) 890-6365
FAX (082) 890-6367
広島市南区大州 4-3-26

九州地区

地区	電話番号	所在地
福岡	(092) 412-5333	福岡市博多区東那珂 3-1-21
北九州	(093) 653-1231	北九州市八幡東区昭和 2-5-25
久留米	(0942) 45-2661	久留米市東合川新町 7-20
佐賀	(0952) 31-4189	佐賀市鍋島町大字八戸溝348-2
唐津	(0955) 72-1337	唐津市東城内 6-50
長崎	(095) 843-0622	長崎市大橋町 23-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原町 326-1
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問合わせは
三菱電機お客さま相談センター　365日24時間
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

全国どこからでも おかけいただけるフリーダイヤル
0120-139-365（通話料金無料）
いつも サンキュー 365日
通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
FAX 03-3413-4049

当社家電品についてのご相談やご要望は
地区お客さま相談室
（月～金曜日 9：00～17：00 祝祭日を除く）

地区	電話番号	所在地
北海道	(011) 893-1313	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東北	(022) 231-8282	〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-2-33
首都圏	(03) 3414-9722	〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中部	(052) 972-7222	〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-4-3
北陸	(076) 252-1356	〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関西	(06) 6451-3611	〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-4-13
中国	(082) 278-1322	〒733-0833 広島市西区商工センター 6-2-17
四国	(087) 879-1190	〒761-1705 香川郡香川町大字川東下 717-1
九州	(092) 571-2211	〒816-0088 福岡市博多区板付 4-6-35

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

仕様

型式の呼び		VKB-991L
種類		回転霧化式・強制対流形・強制給排気形
点火方式		高圧放電点火・自動点火
使用燃料		灯油(JIS 1号灯油)
暖房出力	最大	9.63kW
	最小	6.51kW
発熱量および熱効率	最大	41110kJ／h 84.3%
	最小	27040kJ／h 86.6%
燃料消費量	最大／最小	1.11／0.73ℓ／h
暖房のめやす	温暖地	コンクリート34畳(56m²)まで 木造25畳(41.5m²)まで
	寒冷地	コンクリート40畳(66m²)まで 木造25畳(41.5m²)まで
外形寸法(置台を含む)		高さ628mm、幅925mm、奥行き379mm
質量		44kg
電源電圧および周波数		100V 50／60Hz
定格消費電力	最大消費電力	(点火時) 580／590W
	燃焼時消費電力	70／82W
給排気筒の型式の呼び		VGZ-24WT10
給排気筒呼び径		D34
給排気筒壁貫通部孔径		80mm
排気温度		260℃以下
電流ヒューズ		10A・100V 3A・100V
温度ヒューズ		192℃
安全装置		対震自動消火装置、過熱防止装置、点火安全装置、燃焼制御装置、停電安全装置
その他の装置		異常過熱防止装置、異常着火検知装置、排気筒はずれ検知装置、異常燃焼検知装置
付属品		・置台……1個 ・背面カバー(上)……1個 ・背面カバー(左右)……各1個 ・壁固定金具セット……3個 ・床固定金具……2個 ・排気筒カバー……1個 ・チャンバー室……1個 ・トップ本体……1個 ・スリーブ……1個 ・C形ストッパー大・小……各1個 ・ジョイントパイプ……1個 ・コードバンド……2本 ・給気ホースバンド……1個 ・送油管バンド……2個 ・ゴム製送油管……1本 ・青ネジ……10本 ・メッキネジ……10本 ・黒ネジ……6本 ・白ネジ……1本 ・皿ネジ……3本 ・ナベネジ……3本 ・スペシャルナベネジ……3本 ・歯付座金……1枚 ・カギ……1個

愛情点検

★長年ご使用のクリーンヒーターの点検を！

ご使用の際このような症状はありませんか。	●排気パイプがはずれている。 ●臭いがしたり、目がチカチカする。 ●本体後部の壁がススで汚れている。 ●燃焼確認窓がススで汚れて炎が見えない。 ●点火しない。使用中炎がたびたび消える。 ●運転中に「ボーン」という大きな音がする。 ●その他の異常・故障がある。	▶	**使用中止**	故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

三菱クリーンヒーターを廃棄処分される場合は、本体内の灯油を抜きとってから行ってください。

形名	VKB-991L	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	
お買上げ年月日			

群馬製作所 〒370-0492 群馬県新田郡尾島町岩松800

この説明書は、再生紙を使用しています。